

ごうどひとめぐり



イシハラ花店

神戸町大字神戸462-2 ☎27-2147

役場正面玄関ロビーの花飾りを担当するのは、本町に店を構えて50年近くになるイシハラ花店。主に作品を手掛ける高田啓子さんは、花のデザインコンテストにも挑戦している経験を活かし、花飾りを作成しています。

「神戸町の生産者さんが大切に育てたバラ・アルストロメリアをどのようにしたらキレイに見えるかを一番に考えて作成しています」と高田さんは話します。大きく長いバラなら茎を見せる、色がミックスなら緑の添え花で引き立てるなど、メインとなる花の状態に合わせて組み合わせを決めていきます。



▲アルストロメリアの花飾り

花飾りを作る上での思いについて高田さんは、「美しさだけでなく、見た目の『おもしろさ』も加えられるようにしています。役場に訪れた方がふと目にしたとき、癒しや潤いを感じてもらえると嬉しいです」と話されました。

役場本庁舎と中央公民館の1階ロビーで、町内で生産された「バラ」「アルストロメリア」を使った花飾りを、鉢植えとセットで展示している「公共施設花飾り事業」。花飾りのアレンジメントを担当していただいている町内の事業者を紹介します。



フローラル花夢館 神戸店

神戸町大字柳瀬813 ☎28-0268

中央公民館で来館者を出迎えているのは、フローラル花夢館神戸店の花飾りです。店舗では神戸町産のバラを多く取り揃え、育て方に関する相談会などイベントを定期的開催して「ばらの町」の発信にご協力いただいています。

同店の堀口英孝さんは「生産者の方は花の一本ごとにこだわりを持って作っています。その価値を皆さんに伝えていきたい」と話します。作成の際に心がけているのは「季節に合わせたデザイン」。昨年七夕の時期には天の川を思わせる小さな花とバルーンを、ハロウィンの時期には小さなカボチャや捻じれた枝を取り入れるなどの工夫



▲バラの花飾り

で見ると楽しませました。「生活必需品ではないからこそ、花を身近に感じてもらう事が必要。今後もさまざまな取り組みで町内外に神戸町産の花の魅力伝えていきたいです」と話されました。

戸籍の窓

4月1日～4月28日までの受付分
(届出順・敬称略)
希望者のみ掲載しています

人の動き

令和4年5月1日現在

人口 … 18,645人 (+ 22)
男 … 9,101人 (+ 5)
女 … 9,544人 (+ 17)
世帯数 … 7,108世帯 (+ 25)

※()内は前月との比較



お誕生おめでとうございます

区名	お子さんのお名前 (ふりがな)	親さんのお名前
井田	葉山 莞 (にこ)	・ 仁 , 萌
栄町	日比野 承太郎 (じょうたろう)	・ 勇斗 , 麻里子



心からお悔やみ申し上げます

本町	若園 久子 (91歳)
福井	土屋 ひろ子 (95歳)
峰之井	原 忠由 (80歳)
南方	竹中 和江 (83歳)



ご結婚おめでとうございます

川西 桐山 大輝 ♥ 花島 美希

